

Q：カブスカウトにバッジを取得させようとしていますが、チャレンジ章を取得させるのではなく、該当のチャレンジ章の細目を履修すれば良いのですか？

A：その通りです。但し、該当する細目の履修で構わないのですが、教育指導上では「チャレンジ章に挑戦することで、このバッジも取得できるようになる」というのが理想です。ボーイスカウトの場合も同様で、関連する技能章の細目に挑戦する過程の中で、環境バッジを取得し、結果として技能章も取得できることが望ましいと考えます。

Q：ベンチャースカウトは、カブスカウトのチャレンジ章やボーイスカウトの技能章のように、各種細目に置き換えて本プログラムを履修することはできますか？

A：第18回全国スカウトフォーラムにおいて、「スカウトのエコ意識向上のための技能章を新設してほしい」との提言を受けて、日本連盟では世界スカウト環境プログラムの要件も参考にして、技能章「環境保護章」を新設しました。

進級課程が新しくなり、ボーイ隊とベンチャー隊の選択課目が技能章に統一されましたが、ベンチャースカウトとしては、ボーイスカウト部門で挑戦していない技能章細目に挑戦したり、すでに取得した細目の残り細目を履修して技能章の取得を目指したり、より環境に対して目を向けた取り組みを目指してください。

Q：ベンチャースカウト用とローバースカウト用の世界スカウト環境バッジは、共通のものだと聞きましたが、ベンチャースカウト時に取得したバッジは、ローバースカウトになってからも継続して着用できるのですか？

A：その通りです。但し、制服に着ける位置が若干異なりますので、注意してください。

Q：チャレンジ章や技能章の履修は対応できますが、「地域社会の環境に関連する環境プロジェクト」をどう実施すべきかで悩んでいます。

A：日本連盟が毎年実施している「スカウトの日」をプロジェクトにはいかがでしょうか。「スカウトの日」は毎年9月の第3月曜日（敬老の日：祝日）に実施している、約40年間もの歴史がある環境美化のプロジェクトです。毎年、全国の多くの団が参加していますので、おそらく近隣にも参加している団があると思います。また、日本連盟では参加希望の団にパッケージキットを配布して実施を支援しています。

また、平成29年度からは、国立公園におけるカーボン・オフセットキャンペーンを実施しております。国内38の国立公園でのビジターセンターや通行車両から排出されるCO₂を、様々な取り組みにより削減または吸収したCO₂で埋め合わせる取り組みを啓発する活動を行っています。所属の県連盟または日本連盟にお問い合わせください。

Q：バッジ交付の申請・授与はどのように行うのですか？

A：隊長が認証し、所属団の団委員長に申請します。これまでは県連盟が交付していましたが、所属団においてお近くのショップ・取扱い店でご購入いただけます。バッジは、所属団においてスカウトに授与を行ってください。

Q：指導者用のバッジが見当たらないのですが？

A：世界スカウト環境バッジはスカウト年代のみに設定されているバッジですので、指導者用のバッジはありません。

Q：世界スカウト環境プログラムの詳細が知りたいのですが？

A：世界スカウト機構のホームページにガイドブックが掲載されています（英語版）。
<https://www.scout.org/environment>